

## 基盤医学特論 Tokuron Special Lecture

### 特徴あるプログラム 「CIBoG/AI-MAILsメディカルAIプログラム」

## 革新的な医療機器・システム開発を実現するneeds-drivenの開発プロセス

### Needs-driven development process for innovative medical device and system development

名古屋大学メディカルイノベーション推進室 助教 佐伯将臣



医療機器・システム開発は、technology-upとneeds-drivenの2つの手法に分類される。

多くの開発はtechnology-upの手法で行われ、医学、医療の領域で必要とされる製品がつけられているのは事実である。しかし、時間とコストをかけて技術的開発が進んだ段階で、医療現場や市場のニーズに合わないことが明らかとなるケースが多くあるのも事実である。

医薬品開発と比較し、医療機器・システム開発は、ニーズを捉えた上で、それに応える技術を開発するという順序を進めることが可能である。このneeds-drivenの手法は有効である一方で、あまり知られてなく、正しく理解できている人材はさらに少ないのが事実である。

本講義ではneeds-drivenの開発プロセスと必要とされる思考について紹介する。

日時： 2021年5月27日（木）Zoom  
午後5時から午後6時半  
Date: May 27, 2021 (Thu.) 17:00 – 18:30  
言語： 発表&パワーポイント：日本語  
Language： Presentation & PowerPoint: Japanese  
連絡先： AI-MAILs事務局 浅井 (AI-MAILs事務局内線 2448)  
Contact: Ms. Saryuri Asai, Secretariat of AI-MAILs (ext. 2448)

\* Zoomにて開催します。前週金曜日に学務課よりメールで送られる「TKR&TPRO 特論/特プロ開講通知」を確認し、講義開始時間までに事前登録をして下さい。

This lecture is held through Zoom. This lecture requires registration. Please register in advance by the start time of the lecture. The URL for class registration of this lecture will be announced by the e-mail “【med-all】TKR&TPRO Lectures Scheduled Coming Week” sent on Friday of the previous week.

Please check mails regularly, when the lecture date of your choice approaches.

\* 出席は NUCT を用いて行います。NUCT へ入力するキーワードは講義中にお知らせします。

Attendance is checked through NUCT. The keyword for NUCT will be provided during class time.

医学部学務課大学院係

Student Affairs Division, Graduate School of Medicine